

【グループワークの進め方】

- ① 進行役・書記・発表役を決定
- ② グループワーク(40分)
 下記2テーマのうち、事務局が班ごとにあらかじめ指定した1つについてグループワークを実施。
 ・進行役の方は、参加者全員が発言できるように進めてください。
 ・書記の方は、出た意見を机の上に用意した紙に記録してください。
- ③ 意見交換(20分)
 グループワークで出た意見を班ごとに発表。発表後、全体で意見交換を実施

(テーマ①)急性期治療後の転院、在宅療養への円滑な移行のための方策

《観点》

- この地域で、急性期から回復期や慢性期の病床、在宅療養へ円滑に移行するために求められる仕組み
 (例えば、急性期→回復期・慢性期と、回復期・慢性期→在宅の各段階に分けて検討)
- 上記の仕組みを実現するために、地域で必要な機能の病床
- それぞれの立場から、地域で取り組めること。(また、取り組んで欲しいこと)
 - ・病院
 - ・かかりつけ医
 - ・歯科医師
 - ・薬剤師
 - ・看護師
 - ・保険者
 - ・区市町村
 - (・都民)

(テーマ②)急変時の受入れなど、病院と在宅医との連携強化の取組

《観点》

- 病院と在宅医を含めた開業医との情報共有に必要な仕組み
- 在宅療養患者の急変時に対応・受入れができるための病院と在宅医との連携方法
- それぞれの立場から、取り組めること。(また、取り組んで欲しいこと)
 - ・病院
 - ・かかりつけ医
 - ・歯科医師
 - ・薬剤師
 - ・看護師
 - ・保険者
 - ・区市町村
 - (・都民)